



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社ヒューマンテクノロジーズ 上場取引所 東
コード番号 5621 URL <https://www.h-t.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家崎 晃一
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室 (氏名) 加藤 翼 TEL 03-4577-9600
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	6,055	20.3	930	79.0	935	86.7	655	95.4
2024年3月期	5,034	19.2	519	58.3	500	53.9	335	41.2

（注）包括利益 2025年3月期 654百万円（88.7％） 2024年3月期 347百万円（40.0％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	68.31	—	15.7	17.4	15.4
2024年3月期	39.59	—	11.5	12.7	10.3

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

（注）当社は、2023年9月8日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	5,887	4,431	75.3	461.93
2024年3月期	4,887	3,891	79.6	405.68

（参考）自己資本 2025年3月期 4,431百万円 2024年3月期 3,891百万円

（注）当社は、2023年9月8日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,025	△234	△142	3,974
2024年3月期	398	△285	1,356	3,324

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	115	30.3	3.7
2025年3月期	—	0.00	—	20.50	20.50	196	30.0	4.7
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	28.00	28.00		30.2	

（注）2025年3月期における1株当たり期末配当金については、17.00円から20.50円に変更しております。詳細については、本日（2025年5月15日）公表いたしました「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,265	20.0	1,285	38.1	1,285	37.5	888	35.6	92.63

（注）当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P. 11「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年3月期	9,593,200株	2024年3月期	9,593,200株
2025年3月期	—株	2024年3月期	—株
2025年3月期	9,593,200株	2024年3月期	8,471,669株

（注）当社は、2023年9月8日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	6,031	20.2	947	64.3	950	71.7	670	111.9
2024年3月期	5,016	20.6	576	59.1	553	52.5	316	14.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	69.87	—
2024年3月期	37.34	—

（注）当社は、2023年9月8日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	5,808	4,381	75.4	456.68
2024年3月期	4,797	3,825	79.7	398.81

（参考）自己資本 2025年3月期 4,381百万円 2024年3月期 3,825百万円

（注）当社は、2023年9月8日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

<個別業績の前期実績値との差異理由>

添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」に記載した事項と同様の理由により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

当社は、2025年5月19日（月）に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料は、T D n e t で同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

（代表者氏名に使用している漢字について）

表題に記載している代表者氏名の「崎」は常用漢字を使用しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緊迫化する世界情勢や資源・原材料価格上昇、円安進行や物価高騰、世界的な金融引き締めの影響など先行きに不透明な状況が継続しました。

当社グループが提供するサービス領域では、2024年4月に「働き方改革関連法」の適用猶予事業に時間外上限規制の適用、同10月に実施された被用者保険の適用拡大（厚生年金保険法・健康保険法）に加え、「人的資本」における「健康・安全」に関する情報開示の充実など、勤務管理を適正に行い働き方を見える化し、コンプライアンスを遵守すると共に、多様な従業員の個性を活かしてエンゲージメントを向上させる取り組みの実践に向けて、勤怠データの活用がこれまで以上に重要性を増しています。

このような環境下で、当社グループは「人時生産性をお客様と共に考える」を企業理念とし、「オペレーションからの解放と創造的業務への後押し」をミッションに掲げています。勤怠管理を中心に「給与計算の自動化」の実現を目指し、経営資源を集中してサービス提供を行っております。

また、勤怠管理サービスにとどまらず、バックオフィス業務全体の効率化を支援するサービス開発にも取り組んでおります。2024年10月には、社会保険労務士を主なユーザーとした「就業規則ナビ」をリリースし、就業規則作成支援および「KING OF TIME」との推奨設定ガイド提供を開始しました。

さらに、2025年2月には新たなクロスセル型サービス「KING OF TIME 電子契約」をリリースし、人事労務関連の契約業務を電子化・効率化することで、顧客の生産性向上に寄与することを目指しております。

当連結会計年度においても、引き続き新規案件はアナログ管理(紙やExcel)からの導入が多く、労務管理の高度化に対する需要と関心が高まる中、特定の業種に限らず、さまざまな業種で勤怠管理システムの導入が進みました。

新規顧客の拡大においては、Webマーケティングによる認知度向上と、販売パートナーとの連携による間接販売の強化に注力いたしました。Webサイトの改善やオンライン広告の活用、コンテンツマーケティングなどを積極的に展開し、見込み顧客の獲得を推進したほか、販売パートナーに対しては製品知識や販売ノウハウに関する支援を強化することで、より多くのお客様へ「KING OF TIME」をお届けできるよう取り組みました。

また、「KING OF TIME」の導入に際して、初期導入コストを抑えたい顧客向けにプリセット機能やシステム内ガイド機能を拡充させる一方で、専任担当による導入支援や継続的なコンサルティングによる活用支援の有償サポートも提供するなどにより、顧客の利便性向上とサポート業務の効率化を推進しております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高6,055,111千円（前年同期比20.3%増）、営業利益930,975千円（同79.0%増）、経常利益935,177千円（同86.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益655,353千円（同95.4%増）となりました。

なお、当社グループは勤怠管理SaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,944,986千円となり、前連結会計年度末に比べ735,008千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が649,994千円増加、前払費用が46,186千円増加したこと等によるものであります。固定資産は942,791千円となり、前連結会計年度末に比べ265,400千円増加いたしました。これは主にソフトウェア（仮勘定振替含む）が160,240千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、5,887,778千円となり、前連結会計年度末に比べ1,000,408千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,456,398千円となり、前連結会計年度末に比べ460,796千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が175,363千円増加、契約負債が113,163千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、1,456,398千円となり、前連結会計年度末に比べ460,796千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,431,379千円となり、前連結会計年度末に比べ539,612千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益655,353千円及び剰余金の配当115,118千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、本項目において「資金」という。）については、前連結会計年度末に比べ649,994千円増加し、3,974,081千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,025,908千円（前年同期は398,077千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益935,177千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は234,423千円（前年同期は285,915千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出208,518千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は142,023千円（前年同期は1,356,098千円の収入）となりました。これは主に、配当金の支払額115,118千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

中長期の方針としては、売上高の継続的な成長と収益性の向上の両立を掲げております。売上高については、継続的に前年比20%前後の成長を目指しており、引き続き新規顧客の獲得と既存顧客の利用拡大に取り組んでまいります。収益性については、人時生産性の向上を軸に、営業利益率30%以上の実現を目指しており、2025年3月期まで継続してきた先行投資は一巡し、2026年3月期はその成果を活かした効率的な事業運営が進む見通しです。

また、2023年10月より新規契約において、さらに2025年4月以降は既存契約において、従来の「打刻人数課金」から「登録人数課金」への課金体系変更を段階的に開始しております。利用実態に即した課金体系への見直しにより、今後の収益性改善にも寄与していく見通しです。

2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高7,265百万円（前年同期比20.0%増）、営業利益1,285百万円（同38.1%増）、経常利益1,285百万円（同37.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益888百万円（同35.6%増）を予想しております。

なお、上記業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,324,087	3,974,081
売掛金	719,152	761,750
商品	31,762	37,346
貯蔵品	289	—
前払費用	128,775	174,961
その他	8,643	4,565
貸倒引当金	△2,733	△7,719
流動資産合計	4,209,978	4,944,986
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	64,885	66,235
工具、器具及び備品	149,256	172,914
減価償却累計額	△122,300	△147,345
有形固定資産合計	91,841	91,803
無形固定資産		
ソフトウェア	17,563	454,134
ソフトウェア仮勘定	276,330	—
その他	10,016	14,171
無形固定資産合計	303,910	468,306
投資その他の資産		
投資有価証券	845	845
長期前払費用	4,229	40,403
破産更生債権等	196	901
繰延税金資産	207,577	275,391
その他	68,987	66,041
貸倒引当金	△196	△901
投資その他の資産合計	281,639	382,681
固定資産合計	677,391	942,791
資産合計	4,887,369	5,887,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	117,556	152,506
1年内返済予定の長期借入金	26,905	—
未払金	88,047	148,496
未払費用	322,016	344,504
未払法人税等	110,815	286,178
契約負債	97,799	210,963
賞与引当金	104,282	118,197
その他	128,179	195,550
流動負債合計	995,602	1,456,398
負債合計	995,602	1,456,398
純資産の部		
株主資本		
資本金	860,661	860,661
資本剰余金	840,731	840,731
利益剰余金	2,167,838	2,708,073
株主資本合計	3,869,230	4,409,465
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	22,536	21,914
その他の包括利益累計額合計	22,536	21,914
純資産合計	3,891,767	4,431,379
負債純資産合計	4,887,369	5,887,778

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	5,034,954	6,055,111
売上原価	1,617,236	1,870,640
売上総利益	3,417,718	4,184,470
販売費及び一般管理費	2,897,734	3,253,495
営業利益	519,983	930,975
営業外収益		
受取利息	42	1,494
補助金収入	11,104	1,027
消費税差額	1,582	1,819
雑収入	3,232	—
その他	706	529
営業外収益合計	16,668	4,870
営業外費用		
支払利息	524	30
為替差損	5,484	185
固定資産除却損	158	453
株式交付費	15,393	—
上場関連費用	14,147	—
営業外費用合計	35,709	668
経常利益	500,942	935,177
税金等調整前当期純利益	500,942	935,177
法人税、住民税及び事業税	181,008	347,638
法人税等調整額	△15,497	△67,814
法人税等合計	165,511	279,824
当期純利益	335,431	655,353
親会社株主に帰属する当期純利益	335,431	655,353

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	335,431	655,353
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	11,583	△622
その他の包括利益合計	11,583	△622
包括利益	347,015	654,731
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	347,015	654,731

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益 累計額
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定
当期首残高	19,930	—	1,903,714	1,923,644	10,952
当期変動額					
新株の発行	840,731	840,731		1,681,462	
剰余金の配当			△71,307	△71,307	
親会社株主に帰属する当期 純利益			335,431	335,431	
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)				—	11,583
当期変動額合計	840,731	840,731	264,124	1,945,586	11,583
当期末残高	860,661	840,731	2,167,838	3,869,230	22,536

	その他の包括利益 累計額	純資産合計
	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	10,952	1,934,596
当期変動額		
新株の発行		1,681,462
剰余金の配当		△71,307
親会社株主に帰属する当期 純利益		335,431
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	11,583	11,583
当期変動額合計	11,583	1,957,170
当期末残高	22,536	3,891,767

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				その他の包括利益 累計額
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定
当期首残高	860,661	840,731	2,167,838	3,869,230	22,536
当期変動額					
新株の発行				—	
剰余金の配当			△115,118	△115,118	
親会社株主に帰属する当期 純利益			655,353	655,353	
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）				—	△622
当期変動額合計	—	—	540,234	540,234	△622
当期末残高	860,661	840,731	2,708,073	4,409,465	21,914

	その他の包括利益 累計額	純資産合計
	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	22,536	3,891,767
当期変動額		
新株の発行		—
剰余金の配当		△115,118
親会社株主に帰属する当期 純利益		655,353
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	△622	△622
当期変動額合計	△622	539,612
当期末残高	21,914	4,431,379

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	500,942	935,177
減価償却費	31,912	50,067
上場関連費用	14,147	—
株式交付費	15,393	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,658	13,915
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	867	5,041
受取利息及び受取配当金	△42	△1,494
支払利息	524	30
売上債権の増減額 (△は増加)	△99,792	△42,339
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,725	△5,238
前払費用の増減額 (△は増加)	△29,147	△46,325
その他の資産の増減額 (△は増加)	△2,832	△31,768
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,880	34,928
未払金の増減額 (△は減少)	48,315	83,627
未払費用の増減額 (△は減少)	71,581	22,652
契約負債の増減額 (△は減少)	△39,595	113,131
その他の負債の増減額 (△は減少)	2,824	62,267
その他	△1,115	△1,982
小計	548,250	1,191,688
利息及び配当金の受取額	42	1,494
利息の支払額	△524	△30
法人税等の支払額	△149,691	△167,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	398,077	1,025,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,195	△29,288
無形固定資産の取得による支出	△267,702	△208,518
その他	982	3,383
投資活動によるキャッシュ・フロー	△285,915	△234,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△180,000	—
長期借入金の返済による支出	△44,516	△26,905
株式の発行による収入	1,666,068	—
上場関連費用の支出	△14,147	—
配当金の支払額	△71,307	△115,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,356,098	△142,023
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,857	533
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,480,118	649,994
現金及び現金同等物の期首残高	1,843,968	3,324,087
現金及び現金同等物の期末残高	3,324,087	3,974,081

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、勤怠管理SaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	405.68円	461.93円
1株当たり当期純利益	39.59円	68.31円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2023年9月8日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	335,431	655,353
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	335,431	655,353
普通株式の期中平均株式数(株)	8,471,669	9,593,200

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。